

環境技術実証モデル事業 湖沼等水質浄化技術分野における
実証対象技術の募集について

(同時資料提供 環境省)

平成18年5月23日(火)

| | |
|---------------|---|
| 代表 連絡 先 | 環境情報センター 企画総務室環境技術支援課 担当 藤村、阿部、志知 代表電話 06-6972-1321 内線 330,345 直通電話 06-6972-3275 メールアドレス etech@mbox.epcc.pref.osaka.jp |
|---------------|---|

平成18年度環境技術実証モデル事業 湖沼等水質浄化技術分野の実証機関である大阪府環境情報センターにおいて、実証対象技術の募集を開始いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

募集対象技術

閉鎖性水域において、底層の溶存酸素濃度の向上、汚濁物質(有機物、栄養塩類)や藻類の除去、透視度の向上、底泥からの溶出抑制等を達成する技術で、現場で直接適用可能なもの(微生物製剤や薬剤等を投入するもの及び大規模な土木工事を要するものを除く)。なお、実証対象技術は、開発中の技術ではなく、すでに商業化段階にある技術で、過去に公的資金(国費)による類似の実証等が行われていない技術に限ります。

受付期間

平成18年5月23日(火)から6月12日(月)まで

問合せ先及び申請書提出先

大阪府環境情報センター 企画総務室 環境技術支援課 (藤村、阿部、志知)

〒537-0025 大阪市東成区中道1丁目3-62

TEL 06-6972-1321 (内線330、345)

E-mail etech@mbox.epcc.pref.osaka.jp

参考(環境技術実証モデル事業とは)

この事業は、既に適用可能な段階にありながら、環境保全効果等についての客観的な評価が行われていないために普及が進んでいない先進的環境技術について、その環境保全効果等を第三者が客観的に実証する事業をモデル的に実施することにより、環境技術実証の手法・体制の確立を図るとともに、環境技術の普及を促進し、環境保全と環境産業の発展を促進することを目的として、平成15年度に環境省が始めた事業です。

大阪府環境情報センターでは、本技術分野の実証試験と試験結果の普及を行うことが、府内の閉鎖系水域の水質浄化の推進にとって有益であることから、昨年度に引き続き実証機関に応募したところ、環境省から実証機関として選定されました。

関連ホームページ 環境技術コーディネート事業(環境技術実証モデル事業のページ)

添付書類 対象技術の募集案内、申請書様式